

業種別の 労働災害防止対策の推進 （建設業）

滋賀労働局 労働基準部 健康安全課

アウトプット指標と アウトカム指標

第14次労働災害防止推進計画（令和5年度～令和9年度）

アウトプット指標

墜落・転落災害防止に関するリスクアセスメントに取り組む事業場の割合を2027年までに85%以上にする。

【取組事項】

墜落・転落のおそれのある箇所への囲い、手すり等の設置、墜落制止用器具の確実な使用及びはしご・脚立等の使用の徹底等の実施

墜落・転落災害防止に関するリスクアセスメントの実施

脚立・はしご等の法令に適合する設備の使用、作業時の保護具着用の徹底、適切な使用方法の安全衛生教育の実施

「職場における熱中症予防基本対策要綱」に基づく暑さ指数の把握とそれに応じた措置の適切な実施

「騒音障害防止のためのガイドライン」に基づく作業環境測定、健康診断、労働衛生教育等の実施

アウトカム指標

死亡者数を2027年までにゼロとする。

建設業リスクアセスメント

K Yシートを活用したリスクアセスメントについて

既に多くの建設工事現場で、危険予知活動（K Y）にリスクアセスメントの手法を取り入れたリスクアセスメントK Yが行われています。

既にこれらのリスクアセスメント活動を取り入れられている場合は、これらの活動をより労働災害防止の観点から有効とするために、現在の取組の再確認をしましょう。

リスクアセスメントK Y活動表				
作業内容	足場の組立作業			
1 ラウンド 危険のポイント	可能性	重大性	評価	危険度
建柱をはめ込む際に反動で墜落	3	4	6	4
2 ラウンド リスク低減対策				
フルハーネスの使用（フックの親綱への取付）				

建設業の安全管理活動の確認 （リスクアセスメントを含む）

「墜落・転落」災害を防止するために

「墜落・転落」の危険箇所等の洗い出しを行っていますか？

⇓ 非常作業も含めて全て洗い出し

検討した墜落防止対策は、法的観点からも適切ですか？また、工学的対策等より優先すべき対策から検討されていますか？

⇓ 法的観点からも適切
優先的に実施すべき対策から検討・実施

検討した墜落防止対策は、工事の進捗に応じて確実に実施されていますか？

⇓ 工事の進捗に応じた確実な措置

手すり一時取り外し時の対応や復旧、墜落制止用器具の適切使用等、残存リスク対策の実施が徹底されていますか？

洗い出しが
不十分・未実施



対策に法的問題・
優先すべき対策未検討



工事の進捗に
対策が追いついていない



管理が不十分



実施事項

（リスクアセスメントの
枠組みを活用）

「墜落・転落」の危険箇所等について、非常作業も含めた洗い出しを行ってください。

検討・実施したリスク低減対策は法的観点から適切なものとしてください。その上で工学的対策等より優先すべき対策から検討してください。

あらかじめ工事の進捗に応じた「墜落・転落」防止措置の計画・運用を図ってください。

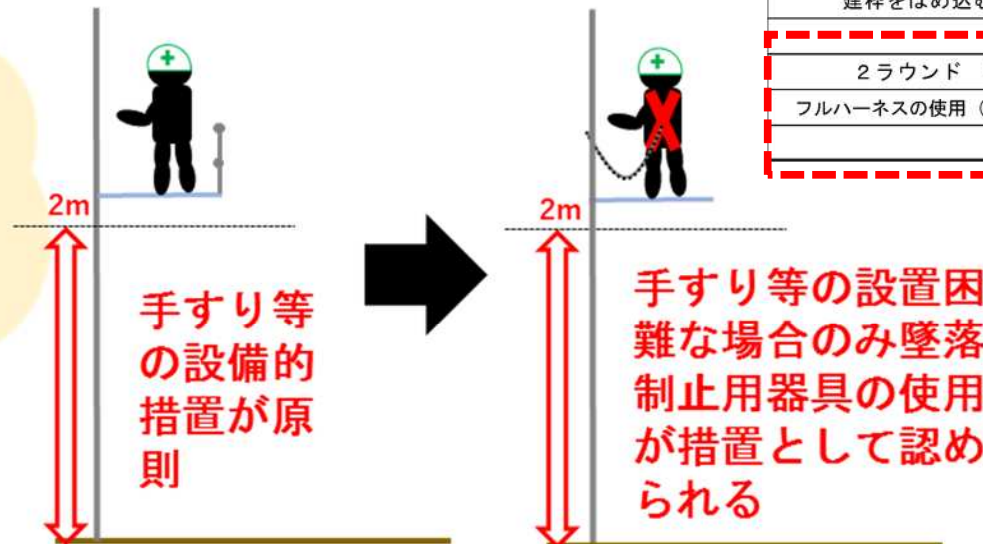
安全作業の遂行等遵守状況を確認する等、適切な残存リスク対策を実施してください。対策実施後のリスク評価も適切に行ってください。

建設業の墜落・転落 災害事例

リスク低減対策検討時の法令遵守について

「墜落・転落」災害の危険箇所が認められた場合の、墜落等防止対策（リスク低減対策）の検討に当たっては、その対策が少なくとも労働安全衛生法等関係法令に違反しないことを確認してください。

労働安全衛生規則第519条では高さ2m以上の作業床端部で作業を行う際に、墜落防止措置を義務付けているが・・・



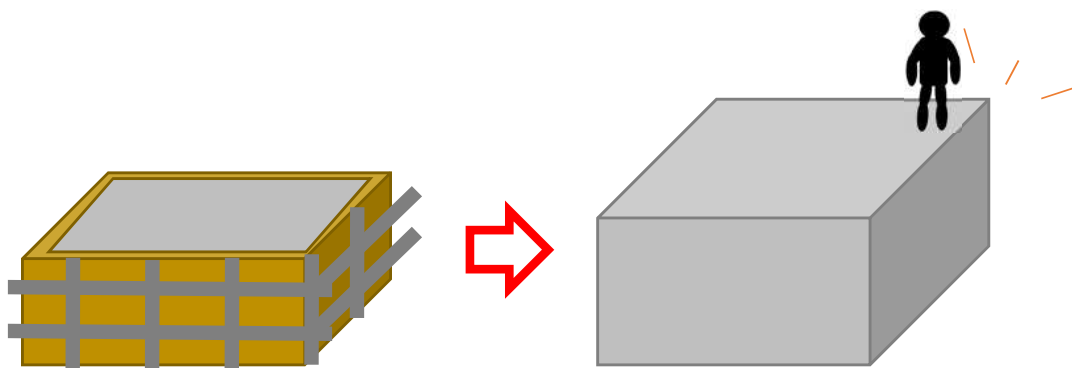
リスクアセスメントKY活動表				
作業内容	足場の組立作業			
1ラウンド 危険のポイント	可能性	重大性	評価	危険度
建枠をはめ込む際に反動で墜落	3	4	6	4
2ラウンド リスク低減対策				
フルハーネスの使用（フックの親綱への取付）				

建設業リスクアセスメント

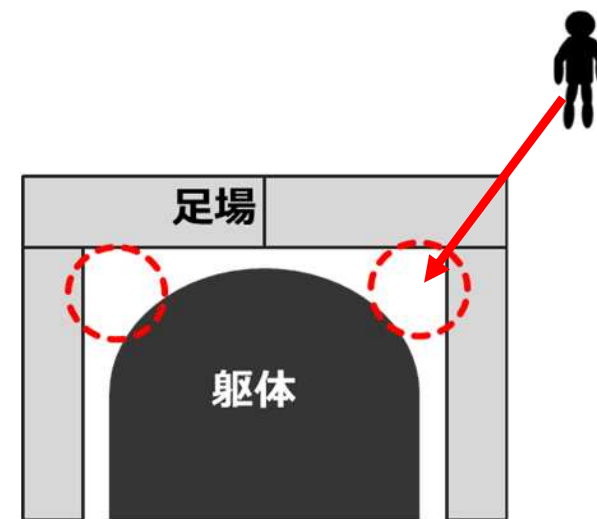
現場の進捗に応じた確実な墜落防止対策の実施

工事の進捗に応じて、現場の状況や作業を行う場所は日々刻々と変わり、新たな墜落危険箇所が発生します。

工事の計画や日々の現場巡視により、新たな墜落危険個所の特定を行い、速やかに墜落防止対策の検討・実施を図ってください。



【例】工事によって建設された新たな構造物の上部や掘削・盛土された法面等の上



【例】躯体の形状的な問題で足場と躯体との間隔が空いている場所の外壁等で作業を行う場合

建設業リスクアセスメント

リスク低減措置後の残存リスクの適正な把握について

リスク低減対策が、例えば「フルハーネスの使用」等作業員自身の行為に頼る以外に方法が無い場合は、リスクの再評価を行っても、リスクは低減できません。

リスクアセスメントKY活動表				
作業内容	足場の組立作業			
1 ラウンド 危険のポイント	可能性	重大性	評価	危険度
建柱をはめ込む際に反動で墜落	3	4	6	4
2 ラウンド リスク低減対策	可能性	重大性	評価	危険度
フルハーネスの使用（フックの親綱への取付）	3	4	6	4

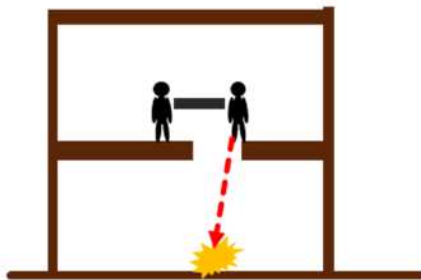
工学的対策で無く、
管理的対策や保護具
の使用を選択した場
合、従前と同程度の
リスクが残っている
ことに注意

この場合は、個々の作業員がリスク低減対策を確実に実施しているかにつき、管理者が管理を行う必要があります。

建設業の墜落・転落 災害事例

残存リスク対策の必要性について

建設業の労働災害では、危険箇所の洗い出し、墜落・転落リスクの低減対策が適切に講じられているにもかかわらず、墜落防止設備の一時取り外し等の残存リスク対策が不十分であるが故に発生したと思われる墜落災害が、多く発生しています。



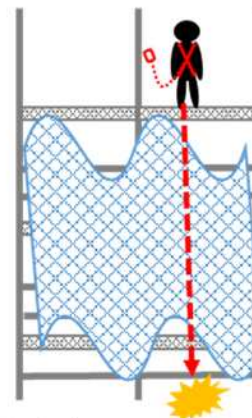
(イメージ図)

【発生状況】

塗装作業時に開口部を塞いでいた鉄板を2名で持ち上げ移動させた際に、開口部であることに気付かなかった労働者1名が同所から墜落したものの。

【考えられる原因・対策】

- 鉄板が開口部の覆いであることが関係労働者に十分周知されていなかったこと。
- 開口部から労働者が墜落することを防止するため、防網の設置、要求性能墜落制止用器具の使用等の措置が講じられていなかったこと。



(イメージ図)

【発生状況】

足場解体中、メッシュシートの引っ掛かりを取り外そうとした際に足を滑らせて墜落。フルハーネス着用もフックの掛かりが浅く、墜落時にフックが外れたもの。

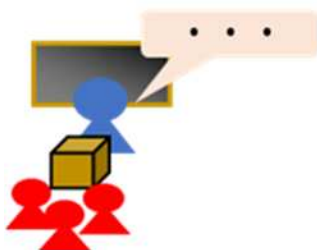
【考えられる原因・対策】

- 墜落制止用器具のフックを確実に取り付けたことを確認しない状況下で、高所作業を行っていたこと。
- 墜落制止用器具の使用状況を、足場作業主任者が監視していなかったこと。

墜落・転落の危険性を 低減させるために

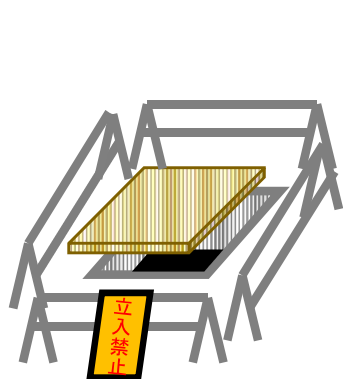
残存リスク対策の必要性について

実施した墜落防止対策が確実に機能する様に、新規入場者教育での説明、朝礼・打合せ・災害防止協議会開催時の周知、現場内での分かりやすい表示等を行ってください。

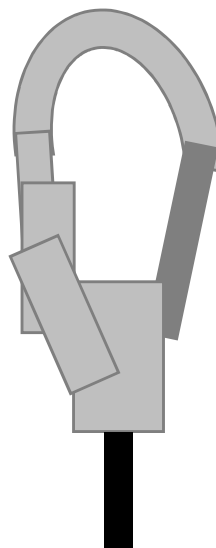


新規入場者教育
定例の災害防止協議会

毎日の朝礼・打合せ



危険箇所を
分かりやすい表示



墜落制止用器具は装着するだけでなく、使用するべき時に、効果がある箇所にはしっかりとフックを掛けること

建設業リスクアセスメント

これからリスクアセスメントに取り組む事業者の皆様へ

「職場のあんぜんサイト」のリスクアセスメント実施支援システムを活用しましょう

The screenshot shows the 'Risk Assessment Implementation Support System' interface. At the top, there are navigation tabs for '労働災害統計' (Labor Disaster Statistics), '労働災害事例' (Labor Disaster Cases), '各種教材・ツール' (Various Educational Materials/Tools), and '化学物質' (Chemical Substances). The main content area is titled 'リスクアセスメントの実施支援システム' and includes a brief description: '小規模事業場を対象として建設業、製造業、サービス業、運輸業(30種類)の作業・業種別にリスクアセスメントの実施を支援します。' (Supports the implementation of risk assessment for small-scale workplaces, categorized by industry and work type: construction, manufacturing, service, and transportation (30 types)).

Below the description, there are two main categories: '製造業、サービス業、運輸業' (Manufacturing, Service, Transportation) and '建設業' (Construction). The '建設業' category is selected, showing a grid of job types represented by colored hexagons:

- キュービクル設置作業 (Cubicle installation work)
- 基礎工事 (ケーシング引き抜き作業) (Foundation work (casing extraction work))
- 基礎梁・耐圧盤配筋作業 (Foundation beam and pressure plate reinforcement work)
- フラットデッキ作業 (Flat deck work)
- 屋外照明器具(ポール式)取付け作業(高所作業車に係る作業を含む) (Outdoor lighting fixture (pole type) installation work (including work using aerial lifts))
- 基礎工事 (補助クレーン作業) (Foundation work (auxiliary crane work))
- 上部階の壁・柱配筋作業 (Upper floor wall and column reinforcement work)
- 軽量支保梁組立作業 (Lightweight shoring assembly work)
- 移動式クレーンによる玉掛け作業 (Work using mobile cranes for rigging)
- アースドリル機の組立・解体作業 (Assembly and disassembly of earth drills)
- 柱・内壁型枠組立作業 (Column and interior wall formwork assembly work)
- 枠組み足場の組立解体作業 (Framework scaffolding assembly and disassembly work)
- 基礎工事 (ケーシング建て込み・掘削作業) (Foundation work (casing installation and excavation))
- ドラク・ショベルによる地山の掘削及びダンブトラックによる積込み搬出作業 (Excavation of ground using drag and shovel, and loading/unloading using dump trucks)
- 基礎工事 (鉄筋カゴの建て込み・コンクリート打設作業) (Foundation work (steel cage installation and concrete pouring))
- 汎用版マトリクスを用いた方法 全汎用版 (General-purpose matrix method, all-purpose version)

On the right side, there is a sidebar with '支援システムの操作(使用方法) (建設業・製造業等)' (Operation of the support system (usage method) (construction, manufacturing, etc.)). It lists 'マトリクスを用いた方法 (詳細説明)' (Method using matrix (detailed explanation)) and '数値化による方法(詳細説明)' (Method using numericalization (detailed explanation)). A callout bubble points to the 'マトリクス' section.

建設工事現場における
各種作業毎に、リスクアセ
スメントを行うメニューが用意
されています。

建設業リスクアセスメント

「職場のあんぜんサイト」のリスクアセスメント実施支援システム

職場のあんぜんサイト Ministry of Health, Labour and Welfare 枠組み足場の組立解体作業

初期化 行追加 ウィンドウを閉じる Excel Excelはマクロを有効にご利用ください。

[1-1]作業区分	[1-2]作業名	[2]危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	[3]すでに実施している災害防止対策とリスクの見積り (法定事項等)			
			実施している災害防止対策	重篤度	可能性	優先度 (リスク)
最上段までの組立て作業 <input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/>	床付き布枠を取り付ける作業 <input type="button" value="変更"/>	床付き布枠を持って足場上を歩行中、建枠に当ててバランスを崩し墜落する。 つかみ金具のロック爪がスムーズに動かず引張り、床の隙間に足を入れバランスを崩し墜落する。 ■事業場で独自に存在する「発生のおそれのある災害」を記入 <input type="text"/> <input type="button" value="登録"/>				

各種項目毎に、様々な選択肢から該当するものを選べます。
独自に入力することも可能です。

建設業リスクアセスメント

「職場のあんぜんサイト」のリスクアセスメント実施支援システム

枠組み足場の組立解体作業

Excelはマクロを有効にご利用ください。

[1-2]作業名	[2]危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	[3]すでに実施している災害防止対策とリスクの見積り (法定事項等)				[4]追加のリスク低減措置案と措置後のリスクの見積り				[5]措置実施日
		実施している災害防止対策	重篤度	可能性	優先度 (リスク)	追加のリスク低減措置案	重篤度	可能性	優先度 (リスク)	
布枠を取り付ける作 <input type="button" value="変更"/>	床付き布枠を持って足場を歩行中、建枠に当ててバランスを崩し墜落する。 <input type="button" value="変更"/>	防止対策未実施 <input type="button" value="変更"/>	×	△	III	①作業者に安全帯を使用させる。 (安衛則564条) ②身体の側面で1枚ずつ抱え運搬する。 <input type="button" value="変更"/>	△	○	↓	年月日 (YYYYMMDD) <input type="button" value="設定"/>

選択肢から選んだリスクであれば、リスクの見積結果等も表示されます。